

令和4年度

狛江市清掃概要

目 次

I 市の概要		
1 位置と地勢	-----	1
2 市制施行	-----	1
3 面積及び人口	-----	1
II ごみ処理のあゆみ		2~7
III 組織等		
1 機構・職員数の内訳	-----	8
2 車両台数	-----	8
3 事務分掌（業務係）	-----	8
4 ごみ担当部局の変遷	-----	9
IV 歳入歳出決算額		
1 歳入決算額（手数料）	-----	10
2 歳出決算額	-----	10
3 科目別ごみ処理決算額	-----	10
V 手数料表		
1 塵芥手数料	-----	11
2 動物処理手数料	-----	11
3 し尿処理手数料	-----	11
VI 塵芥処理		
1 ごみ資源物の流れ	-----	12
2 科目別排出量	-----	13
3 年間1人当りの排出量の推移	-----	13
4 年間1人当り・1世帯当りのごみ経費の推移	-----	13
5 ごみ収集量の推移	-----	14
6 ごみ処理施設の概要	-----	15
7 最終処分場	-----	15
8 ごみ・資源物の収集日	-----	16
9 一般廃棄物許可業者一覧	-----	17
10 年度別動物死体・蜂等処理件数	-----	18
VII し尿処理		
1 し尿処理施設の概要	-----	19
2 月別し尿処理量	-----	20
3 年度別合計	-----	20
VIII 資源化物		
1 資源化量	-----	21
2 狛江市ビン・缶リサイクルセンターの概要	-----	21~22
3 資源月別回収量	-----	23
4 資源物集団回収	-----	24~26
5 資源物拠点回収実績	-----	27
6 使用済小型家電回収実績	-----	28
7 補助・貸出年度別一覧表	-----	29
8 公共施設等生ごみ処理状況	-----	29

I. 市の概要

1 位置と地勢

狛江市は、新都心新宿から電車（小田急線）で南西へ20分位の位置にあり、市役所を中心に東経139度34分43秒、北緯35度38分06秒、東は世田谷区、西及び北は調布市、南は多摩川をはさんで神奈川県川崎市に接しています。

2 市制施行

昭和45年10月1日

3 面積及び人口

(1) 位置

市役所所在地	東経	北緯
狛江市和泉本町一丁目1番5号	139度34分	35度38分

(2) 広さ

面積	東西	南北
6.39平方k m	2.94 k m	3.66 k m

(3) 人口、世帯（令和5年4月1日現在）

		住民登録者数
世帯数（世帯）		43,313
人口 （人）	総数	82,723
	男	39,893
	女	42,830

*人口は外国人を含む。

II. ごみ処理のあゆみ

年 代	内 容
昭和30年7月～40年3月	狛江町を3日に1回（有料）リヤカー収集，高橋商事が実施
昭和34年当初	臨時職員3名で自転車にリヤカーを連結させて収集を始める。 処分先は砂利採集跡の池や，堆肥づくりのために畑の一隅に積み上げる等の方法で処分した。 当時の対象世帯数は約100戸。料金は1か月250円～350円程度徴収 2～3年後には砂利採集跡地もほぼ満杯となり，併せてごみ量も増大して終末処理場を求めて奔走した。
昭和38年9月	狛江・多摩衛生組合が発足
昭和39年8月	稲城町の加入により，多摩川衛生組合に改める。
昭和40年4月～41年3月	高橋商事収集地域は和泉・小足立・覚東地区。従来のリヤカー収集から2トンドンプ（深ボディー）に替わった。 岩戸・猪方・駒井・宿河原地域の可燃ごみは，直営で収集
昭和40年7月	不燃ごみの収集を開始
昭和40年12月	多摩川衛生組合第1号炉（日量30 ^ト ）完成
昭和41年1月	第1号炉によるごみ焼却開始
昭和41年4月～42年3月	高橋商事が危険物（ごみ）を町内200か所全域，週1回収集を実施
昭和43年3月	多摩川衛生組合第2号炉（日量30 ^ト ）完成
昭和44年4月～45年3月	高橋商事の収集地域（和泉・小足立・覚東地区）が週2回に変更
昭和44年4月	不燃ごみの収集については，高橋商事から都市サービスに変更
昭和45年4月	加藤商事の可燃ごみ収集地域が小足立・覚東・岩戸・猪方・駒井・宿河原地域に変更 塵芥ごみについてはこの年から無料 高橋商事の可燃ごみ収集地域が和泉地域に変更
昭和45年10月	市制施行により狛江町から狛江市に
昭和46年4月	可燃ごみ・不燃ごみの収集作業が業者へ全面委託実施
昭和47年4月	可燃ごみの収集が週3回に変更
昭和48年4月	都市環境整備の不燃ごみ収集が和泉地域だけに変更になった。 不燃ごみ収集地域の小足立・覚東・岩戸・猪方・駒井・宿河原は加藤商事に委託変更
昭和48年10月	多摩川衛生組合第3号炉（日量105 ^ト ）完成 多摩川衛生組合第1号炉は廃止
昭和52年3月	多摩川衛生組合第4号炉（日量105 ^ト ）完成 多摩川衛生組合第2号炉は廃止
昭和53年3月	多摩川衛生組合不燃ごみ・粗大ごみの処理施設及び最終処分地が完成
昭和55年11月	東京都三多摩地域廃棄物広域処分組合が発足
昭和56年4月	資源ごみ集団回収事業奨励金制度を開始
昭和57年10月	市内全域の不燃ごみは週1回収集
昭和59年4月	日の出町谷戸沢廃棄物広域処分場開場・有害ごみ分別収集開始
昭和60年4月	不燃ごみ収集について（和泉地域）高橋商事に変更 粗大ごみの運搬業務を日本環境サービスに委託
昭和63年11月～12月	ビンの実験回収を和泉の一部地域で実施
平成元年4月	資源（ビン・缶）ごみ収集開始，委託業務を日本環境サービスが実施
平成3年4月	資源（ビン・缶）ごみの委託業者が加藤商事に変更
平成3年5月	瑞穂町の資源（ビン・缶）ごみの受入拒否で，ビン・缶を狛江市の水道局用地の一部に保管
平成3年8月	（仮）こまえりサイクルセンターの説明会を実施
平成3年12月	こまえりごみ市民委員会が発足
平成4年1月	ごみの組成分析実施（行政）
平成4年4月	ごみの組成分析実施（ごみ市民委員・市民・行政）
平成4年8月	狛江市一般廃棄物処理基本計画・リサイクルセンターの中間答申
平成4年12月	（仮）こまえりサイクルセンターの用地選定答申
平成5年1月	（仮）こまえりサイクルセンター建設市民委員会発足
平成5年3月	多摩川衛生組合から多摩市が脱退 狛江市一般廃棄物処理基本計画の最終答申・（仮）こまえりサイクルセンター基本設計を作成
平成5年4月	多摩川衛生組合に府中市が加入
平成5年5月	学校で古紙回収実施
平成5年8月	和泉多摩川商店街ダンボール回収開始
平成5年10月	ごみ半減推進検討委員会が発足・（仮）こまえりサイクルセンター建設着工
平成5年11月	市役所にリサイクルボックス設置

年 代	内 容
平成6年1月	狛江市一般廃棄物処理基本計画作成
平成6年10月	ごみ半減実施計画（第一期）答申・狛江市廃棄物の再利用の促進及び処理に関する条例施行 粗大ごみの品目ごとの有料化実施・狛江市ビン・缶リサイクルセンター竣工
平成6年11月	狛江市ビン・缶リサイクルセンター本稼働・狛江市ビン・缶リサイクルセンター運営委員会発足
平成7年3月	ごみ半減推進委員委嘱 商店街4か所古紙回収実施
平成7年4月	ビン・缶の収集が各々月2回に変更 保育園でリサイクル実施 事業所14か所でダンボール回収開始 商店街古紙回収13か所になる。 リサイクルボックス2か所増
平成7年8月	ごみ半減推進審議会発足
平成7年9月	可燃ごみからの古紙実験回収実施
平成7年12月	商店会拠点回収本格実施
平成8年3月	ごみ総発生量の抑制中間答申
平成8年4月	発泡スチロールを可燃ごみ収集 清掃課 狛江市ビン・缶リサイクルセンターへ移動 可燃ごみからの古紙回収実施（加藤商事・高橋商事） リサイクルボックス8か所となる。
平成8年10月	ペットボトル実験回収（小学校3校・中学校2校）
平成8年11月	ごみ総発生量の抑制最終答申 可燃ごみの組成分析実施（ごみ半減推進委員・ごみ半減推進審議会委員・行政）
平成9年1月	ごみ収集変更に伴う市民懇話会実施（市民センター8か所・その他施設3か所にて延べ22回）
平成9年2月	不燃ごみ組成分析実施（ごみ半減推進委員・ごみ半減推進審議会委員・行政） ごみ収集変更に伴うパンフレット配布実施（市内3駅・スーパー7店舗にて16,000枚を配布）
平成9年3月	ごみ・リサイクルカレンダー全戸配布
平成9年4月	ペットボトル店頭回収（10店舗）開始 収集変更（可燃週2回、不燃月2回、ビン月2回、缶月2回、古紙古布月1回、ペットボトル金属月1回） 古紙問屋（小池商店）より、雑誌月40 ^{kg} の総量規制
平成9年6月	雑誌月40 ^{kg} 超のため斉藤紙業へ搬入
平成9年7月	ペットボトル店頭回収に酒販組合が参加（39店舗） 庁内古紙再生利用ガイドライン作成（古紙利用促進）
平成9年9月	第2期ごみ半減推進審議会発足
平成10年1月	多摩川衛生組合新炉（日量450 ^t ）試運転開始、旧3・4号炉は廃止
平成10年2月	二ツ塚最終処分場開場 ごみ半減推進委員委嘱替え（113名）
平成10年3月	ごみ半減実施計画（第二期）策定における基本的方向及び実施すべき施策・事業について答申
平成10年4月	ごみ半減第二期実施計画作成 古紙・古布の収集が月2回へ変更 多摩川衛生組合新炉本稼働（150t/日×3基：灰溶融25t/日×2基：粗大・不燃50t/5時間×1基）
平成10年10月	環境部がリサイクル推進協議会会長賞を受賞 不燃から可燃への収集品目変更について諮問
平成10年12月	不燃から可燃への収集品目変更について答申
平成11年2月	不燃から可燃への収集品目変更を「広報こまえ」へ掲載（2/15）
平成11年3月	不燃から可燃への収集品目変更を「ごみ半減新聞」で特集（3/10）
平成11年4月	プラスチック単体（15cm以下）を可燃ごみとして収集 家庭用生ごみ処理機購入費補助開始 多摩川衛生組合に国立市が加入
平成11年7月	狛江セントラルハイツ生ごみ処理機による処理実験開始

年 代	内 容
平成11年 9月	第3期ごみ半減推進審議会発足
平成12年 2月	可燃ごみ組成分析実施（ごみ半減推進委員・ごみ半減推進審議会委員・行政）
平成12年 3月	未利用堆肥資源開拓事業推進検討委員会報告書
平成12年 5月	多摩川衛生組合の不燃ごみ、粗大ごみ処理施設火災
平成12年 6月	ごみ収集車火災
平成12年 7月	使い捨てライター回収（市内のたばこ販売店）
平成12年10月	灰溶融スラグ施工試験実施（歩道）
平成12年11月	ごみ問題についてのアンケート調査実施（市内2,000人対象） 狛江市オリジナル堆肥（すくすく）作成
平成12年12月	可燃ごみ組成分析実施（ごみ半減推進委員・ごみ半減推進審議会委員・行政）
平成12年12月	多摩川衛生組合ホームページ開設
平成13年 1月	講演会（漫画家 赤星たみこさん）
平成13年 2月	狛江市一般廃棄物処理基本計画, 同実施計画の策定についての答申
平成13年 3月	灰溶融スラグ施工試験実施（車道） ごみ半減推進委員委嘱替え（82名）
平成13年 4月	植木せん定枝回収 特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）スタート テレビ・エアコン・冷蔵庫・洗濯機は市で回収しないこととなった。 発火物（ガスボンベ・ライター・スプレー缶類）をビンと一緒に回収
平成13年 5月	講演会（市内の漫画家 関根義人さん）
平成13年 9月	一般廃棄物処理基本計画策定 ビン・缶リサイクルセンターに植木せん定枝のチップ置場を設置
平成13年10月	第4期ごみ半減推進審議会発足 狛江セントラルハイツ「リサイクル推進功労賞」受賞
平成14年 3月	「その他紙」回収袋を全戸配布 ストックヤード竣工 可燃ごみ組成分析実施（ごみ半減推進審議会・ごみ半減推進委員・議員・行政）
平成14年 4月	ペットボトル・金属の回収回数の増加（月1回から月2回へ） 多摩川衛生組合し尿処理施設完成 狛江有機すくすく販売開始
平成14年 6月	事業所ごみ実態調査実施
平成14年 7月	全国の市町村ごみ有料化調査実施
平成14年 9月～11月	「ごみ有料化は是か否かそれとも・・・」広報紙上討論実施
平成14年11月	「問い直そう大量廃棄社会—ごみの有料化は有効な手法か—」シンポジウム開催 マイバックづくり講座開催
平成14年12月	狛江ハイタウンで集団回収を実施 市役所庁舎内可燃ごみ組成分析実施（市職員）
平成15年 2月	エコセメント施設用地造成工事起工式
平成15年 3月	講演会（狛江有機すくすく・植木せん定枝チップを使った無農薬野菜づくり 中央農業改良普及センター 木村賢一さん）
平成15年 3月	可燃ごみ組成分析実施（ごみ半減推進審議会・ごみ半減推進委員・議員・行政）
平成15年 4月	古紙・古布の回収回数の増加（月2回から毎週水曜日へ）
平成15年 6月	都営住宅で組成分析実施
平成15年 7月	公聴会開催（さらなる減量の道・ごみ有料化への道）
平成15年 8月	狛江ハイタウンに生ごみ処理機を2基設置 ごみ半減推進審議会でごみ有料化の意見具申
平成15年 9月	小田急バス車内放送でごみのPR開始

年 代	内 容
平成15年11月	資源有効利用促進法によりパソコンリサイクル開始 (法律では10月開始だったが、周知不足のため) ごみワーキンググループ発足
平成16年 1 月	広域処分組合エコセメント起工式 店長会議開催 (マイバックについて) 第5期ごみ半減推進審議会発足
平成16年 3 月	「ごみ処理経費と市の財政」シンポジウム開催 講演会 (狛江有機すくすく・植木せん定枝を使った無農薬野菜づくり) 講師 中央農業改良普及センター 木村賢一さん
平成16年 4 月	特定家庭用機器再商品化法 (家電リサイクル法) に冷凍庫が追加
平成16年10月	一般廃棄物処理基本計画 実施計画 (平成16年度～18年度) 策定
平成16年11月	ごみ有料化に伴う公聴会開催 (2回 88人参加)
平成16年12月	ごみ半減推進員に関する答申
平成17年 1 月	ごみ有料化に伴う公聴会開催 (4回 254人参加) 二輪車リサイクル開始
平成17年 3 月	可燃ごみ組成分析実施 (ごみ半減推進審議会・市民・議員・行政) 包丁の収集方法変更 (不燃ごみから金属へ)
平成17年 4 月	可燃・不燃ごみ指定収集袋による有料化条例可決 狛江市ビン・缶リサイクルセンターでペットボトル減容・圧縮処理開始
平成17年 5 月～	ごみ有料化に伴う市民説明会開催 (～9月 57回 2,058人参加)
平成17年 5 月～8 月	市内各事業所 (約2,000か所) ・中小アパート (約19,000か所) に有料化チラシ配布
平成17年 8 月	市内3駅, 各スーパー店頭でごみ有料化パンフレット配布
平成17年10月	有料化条例施行, 可燃・不燃ごみ指定収集袋有料化開始 多摩川河川敷ごみ箱撤去
平成18年 4 月	東京都三多摩地域廃棄物広域処分組合が東京たま広域資源循環組合に名称変更
平成18年 5 月	第6期ごみ半減推進審議会発足 (一般廃棄物処理実施計画等を諮問)
平成18年 6 月	狛江セントラルハイツ生ごみ処理機入れ替え (日量50kg処理から日量100kg処理へ)
平成18年 7 月	東京たま広域資源循環組合エコセメント化施設本稼動 多摩川衛生組合 スラッグJIS取得
平成18年 7 月～8 月	粗大ごみ手数料シール化チラシを全戸配布
平成18年10月	粗大ごみ手数料シール化開始
平成18年11月	家庭から出るシュレッダーした紙を古紙として回収開始
平成19年 3 月	審議会より一般廃棄物処理実施計画 (平成19年度～22年度) について答申
平成19年 4 月	植木せん定枝収集に竹の収集を追加
平成20年 3 月	第6期ごみ半減推進審議会 (可燃・不燃ごみ有料化後の検証についてを諮問)
平成20年 7 月	小田急バス車内放送内容変更
平成21年 2 月	第7期ごみ半減推進審議会発足 (一般廃棄物処理基本計画等を諮問)
平成21年 4 月	特定家庭用機器再商品化法 (家電リサイクル法) に薄型テレビ (プラズマ・液晶) と衣類乾燥機が追加 生ごみ処理機購入費補助対象の拡大 (非電動型を追加)
平成22年 4 月	粗大ごみ収集委託化
平成22年 7 月	狛江市一般廃棄物処理基本計画素案の中間答申
平成22年10月	狛江市一般廃棄物処理基本計画策定のためのパブリックコメント・市民説明会開催
平成22年11月	有害ごみ処理を野村興産に委託 狛江市一般廃棄物処理基本計画, 同実施計画の策定についての答申
平成23年 2 月	狛江市一般廃棄物処理基本計画, 同実施計画策定
平成23年 4 月	濡れ古布の資源化開始
平成24年 2 月	第8期ごみ半減推進審議会発足 (一般廃棄物処理実施計画 (平成26～28年度) 等の作成)
平成24年 3 月	集団回収登録団体数が100を超える。
平成24年 4 月	毛布の資源化開始

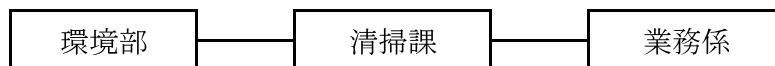
年 代	内 容
平成24年10月～12月	多摩川衛生組合広域支援分として災害廃棄物（東京都環境公社より宮城県女川町分として）625.48tを受入れ
平成25年3月	東京たま広域資源循環組合に乾燥灰の持込みを開始
平成25年6月	使用済小型家電のイベント実験回収開始
平成25年11月	使用済小型家電の窓口実験回収の開始
平成25年12月	使用済小型家電回収モデル事業に関する協定書を市内福祉作業所2箇所と締結（社福）足立邦栄会（こまえ工房）・（社福）ひかり作業所
平成26年1月	狛江市一般廃棄物処理実施計画(平成26～28年度)の策定等についての答申
平成26年2月	第9期ごみ半減推進審議会発足（ごみ減量に資する新たな方策の提案等を諮問）
平成26年4月	収集後の粗大ごみから小型家電製品をピックアップ回収開始
平成27年1月～3月	西野川地区を中心に古紙抜き取りパトロールを実施
平成27年3月	小型電子機器等リサイクルシステム構築実証事業に参加
平成27年9月～10月	資源物持ち去り禁止条例化に伴うパブリックコメントの募集
平成27年10月	資源物持ち去り禁止条例化に伴う市民説明会の開催
平成27年10月～12月	市立小学校4年生全員クリーンセンター多摩川施設見学実施
平成28年1月	ごみ減量に資する新たな方策の提案等についての答申
平成28年2月	第10期ごみ半減推進審議会発足（さらなるごみ減量方法の検討について等を諮問）
平成28年3月	狛江市一般廃棄物処理実施計画(平成28年度)の策定 資源物持ち去り禁止条例 全員賛成で可決
平成28年4月	資源物持ち去り禁止条例施行
平成28年5月	クリーンセンター多摩川・二ツ塚処分場見学会実施
平成28年7月	市内小中学生対象に狛江市ごみ減量ポスター・標語コンテストの実施 多摩川衛生組合灰溶融処理施設休止
平成28年12月	狛江市ごみ減量ポスター・標語の応募作品展示（市役所2Fロビー）
平成29年3月	狛江市一般廃棄物処理実施計画(平成29年度)の策定
平成29年5月	ビン・缶リサイクルセンターの計量システム改修
平成29年8月	ベランダdeキエーロのモニター開始（10世帯）
平成29年10月～	ビン・缶リサイクルセンター大規模修繕（完了検査；平成30年2月）
平成30年1月	さらなるごみ減量方法の検討についての答申 狛江市一般廃棄物処理実施計画(平成30・31年度)の策定について答申
平成30年4月～	ガラス・陶磁器の資源回収を開始
平成30年5月	ベランダdeキエーロのモニター募集（42世帯）
平成30年9月	狛江市災害廃棄物処理計画を策定
平成31年2月	第11期ごみ半減推進審議会発足（一般廃棄物処理基本計画の改定及び改定に伴う今後のごみ処理のあり方について、一般廃棄物処理実施計画の検証及び策定についてを諮問）
平成31年4月～	スプレー缶・ガスライターの処理を専門業者に委託開始
令和元年10月～12月	令和元年東日本台風（台風19号）による浸水被害の災害ごみ対応
令和元年12月	狛江市一般廃棄物処理実施計画(令和2年度)の策定について答申
令和2年4月	公共施設の古紙ルート回収を業者委託（価格下落に伴い資源回収業者撤退のため）
令和2年5月	ベランダdeキエーロモニター募集、狛江市ごみ減量ポスター・標語の応募、施設見学（多摩川衛生組合・水再生センター）新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
令和2年10月	リネットジャパン宅配回収開始
令和3年2月	第12期ごみ半減推進審議会発足（環境負荷並びに処理効率及び経費を考慮した今後のごみ減量の取り組みについて、一般廃棄物処理実施計画の検証についてを諮問）
令和3年2月	狛江市一般廃棄物処理基本計画，同実施計画策定
令和3年2月	狛江市ビン・缶リサイクルセンター見学動画作成
令和3年4月	一時多量ごみ受付開始
令和3年10月	使用済みインクカートリッジ回収開始

年 代	内 容
令和3年11月	ボトルリサイクルプロジェクト開始
令和3年12月	環境負荷並びに処理効率及び経費を考慮した今後のごみ減量の取り組みについての中間答申
令和4年1月	プラスチック類ごみ分別収集方法と資源化に係る適正な市民負担及び収集頻度について諮問 コンタクトレンズ空ケース回収開始
令和4年2月	プラスチック類ごみ分別収集方法と資源化に係る適正な市民負担及び収集頻度について諮問
令和4年5月	プラスチック類ごみ分別収集方法と資源化に係る適正な市民負担及び収集頻度について答申
令和4年6月～7月	プラスチック類ごみ分別収集に関する説明会（計5回）
令和4年9月	狛江市廃棄物の再利用の促進及び処理に関する条例 改正
令和4年10月	家電4品目リサイクルに関する協定締結（協定名：狛江市とリネットジャパンリサイクル株式会社及びS Gムービング株式会社との連携と協力に関する協定書）
令和4年10月	プラスチック類ごみ分別収集に関する市民説明会（計6回）
令和5年2月	粗大ごみWEB受付試行実施開始
令和5年2月	可燃・不燃・プラスチック類ごみ共通指定袋販売開始

Ⅲ. 組織等

1 機構・職員数の内訳

機構



職員数の内訳

管理職	事務職	一般作業	計
1人	7人	0人	8人

2 車両台数

種目	台数	車名
パトロール車	1台	スズキ キャリイ

3 事務分掌

業務係

- (1) 一般廃棄物の減量に関すること。
- (2) 一般廃棄物の処理に関すること。
- (3) 資源物に関すること。
- (4) ごみ減量に対する審議会等に関すること。
- (5) 美化の推進に関すること。
- (6) 清掃に係る一部事務組合に関すること。
- (7) し尿及び浄化槽の処理に関すること。
- (8) 不法投棄に関すること。
- (9) リサイクルセンターの維持管理に関すること。
- (10) 小動物及びそ族昆虫の処理に関すること。
- (11) その他ごみ減量及び清掃に関すること。

4 ごみ担当部局の変遷

管理職を除く

年度	担当部局	事務職	運転手	作業員	計
昭和39	衛生課清掃係	3人	1人	3人	7人
40	〃	3人	3人	8人	14人
41	〃	3人	4人	8人	15人
42	〃	3人	4人	10人	17人
43	〃	3人	4人	6人	13人
44～45	〃	4人	4人	4人	12人
46	環境衛生課環境整備係	4人	3人	3人	10人
46. 11. 1	民生部環境衛生課環境整備係	5人	1人	0人	6人
47	〃	5人	1人	0人	6人
47. 11. 1	市民部環境衛生課環境整備係	5人	1人	0人	6人
48～55	〃	5人	1人	0人	6人
56	市民部産業生活課環境美化係	5人	1人	0人	6人
57～61	〃	5人	1人	1人	7人
62～63	〃	4人	2人	3人	9人
平成元～2	〃	4人	2人	3人	9人
3	〃	4人	2人	4人	10人
4～5	〃	6人	2人	4人	12人
6	環境部清掃課減量係・業務係	7人	2人	4人	13人
7	〃	8人	2人	4人	14人
8～12	〃	7人	2人	4人	13人
12. 4. 2	〃	6人	2人	4人	12人
13. 4. 1	〃	7人	2人	4人	13人
14. 4. 1	〃	8人	2人	4人	14人
15. 4. 1	〃	7人	2人	3人	12人
16. 4. 1	〃	6人	2人	3人	11人
17. 4. 1	〃	7人	2人	3人	12人
18. 4. 1	〃	6人	2人	3人	11人
19. 4. 1	建設環境部清掃課減量係・業務係	7人	2人	3人	12人
20. 4. 1	建設環境部清掃課業務係	6人	2人	3人	11人
21. 4. 1	〃	6人	2人	2人	10人
22～25	〃	7人	0人	0人	7人
26～令4	環境部清掃課業務係	7人	0人	0人	7人

IV. 歳入歳出決算額

1 歳入決算額（手数料）

単位：円

科 目	決 算 額
許 可 手 数 料	50,000
粗 大 ご み 処 理 手 数 料	31,185,000
事 業 系 塵 芥 処 理 手 数 料	87,043,900
動 物 の 死 体 処 理 手 数 料	91,000
可 燃 ・ 不 燃 ご み 処 理 手 数 料	214,029,500
一 時 多 量 ご み 処 理 手 数 料	678,400
し 尿 処 理 手 数 料	785,000
合 計	333,862,800

2 歳出決算額

単位：円

科 目	決 算 額
清 掃 総 務 費	2,623,305
塵 芥 処 理 費	1,030,221,029
し 尿 処 理 費	7,271,000
清 掃 施 設 費	70,396,896
合 計	1,110,512,230

3 科目別ごみ処理決算額

科 目	決 算 額 (円)		収 集 量 (t)	kg 当 り 単 価 (円)
可 燃 ご み 収 集 運 搬	157,449,600	委託料	11,369	13.85
不 燃 ・ 有 害 ご み 収 集 運 搬	*1 60,330,793	委託料	832	72.51
粗 大 ご み 収 集 運 搬 ・ 選 別	*2 43,150,098	委託料	586	73.63
資 源 物 回 収 処 理	*3 245,120,727	委託料	4,403	55.67
多 摩 川 衛 生 組 合	301,615,000	負担金	*4 14,721	20.49
東 京 た ま 広 域 資 源 循 環 組 合	144,271,000	負担金	*5 14,490 (1,568)	9.96 (92.01)

*1 有害ごみ・発火物の処理経費も含む。

*2 粗大ごみからの小型家電ピックアップ経費も含む。

*3 資源物処理とリサイクルセンター運転委託も含む

*4 多摩川衛生組合の収集量14,721 tには、持込分2,087tが含まれる。

*5 括弧は、エコセメントによる資源化分

参考 ごみ処理費用（1 kg当たりの処理経費）

可燃：44.30円

不燃：93.86円

粗大：104.08円

V. 手数料表

1 塵芥手数料

平成6年10月から平成17年9月まで

区 分			
一般廃棄物処理	家庭廃棄物	1日1回10kgを超える量を排出する占有者	1日1回10kgを超える量 1kgにつき 可燃 28円 不燃 45円
			臨時に排出する占有者
		市長の指定した処理施設に運搬する場合	1kgにつき 可燃 20円 不燃 35円
	物一般廃棄系	排出する事業者	1kgにつき 可燃 28円 不燃 45円
		市長の指定した処理施設に運搬する場合	1kgにつき 可燃 20円 不燃 35円

平成17年10月から

区 分			
一般廃棄物処理	家庭廃棄物	1回指定袋5袋まで排出する占有者	ミニ袋5 $\frac{1}{2}$ kgにつき 10円
			小袋10 $\frac{1}{2}$ kgにつき 20円
			中袋20 $\frac{1}{2}$ kgにつき 40円
			大袋40 $\frac{1}{2}$ kgにつき 80円
	臨時及び多量に排出する占有者	1kgにつき 33円	
物一般廃棄系	事業用指定収集袋を使用する場合 (1回の収集時3袋まで)	中袋30 $\frac{1}{2}$ kgにつき 166円	
		大袋45 $\frac{1}{2}$ kgにつき 250円	
	市長の指定した処理施設に搬入する場合(許可業者のみ)	1kgにつき 42円	

2 動物処理手数料

区 分			
動物処理	回収	動物の死体収集処分	1頭につき 4,500円
	込持ち	動物の死体処分	1頭につき 3,500円

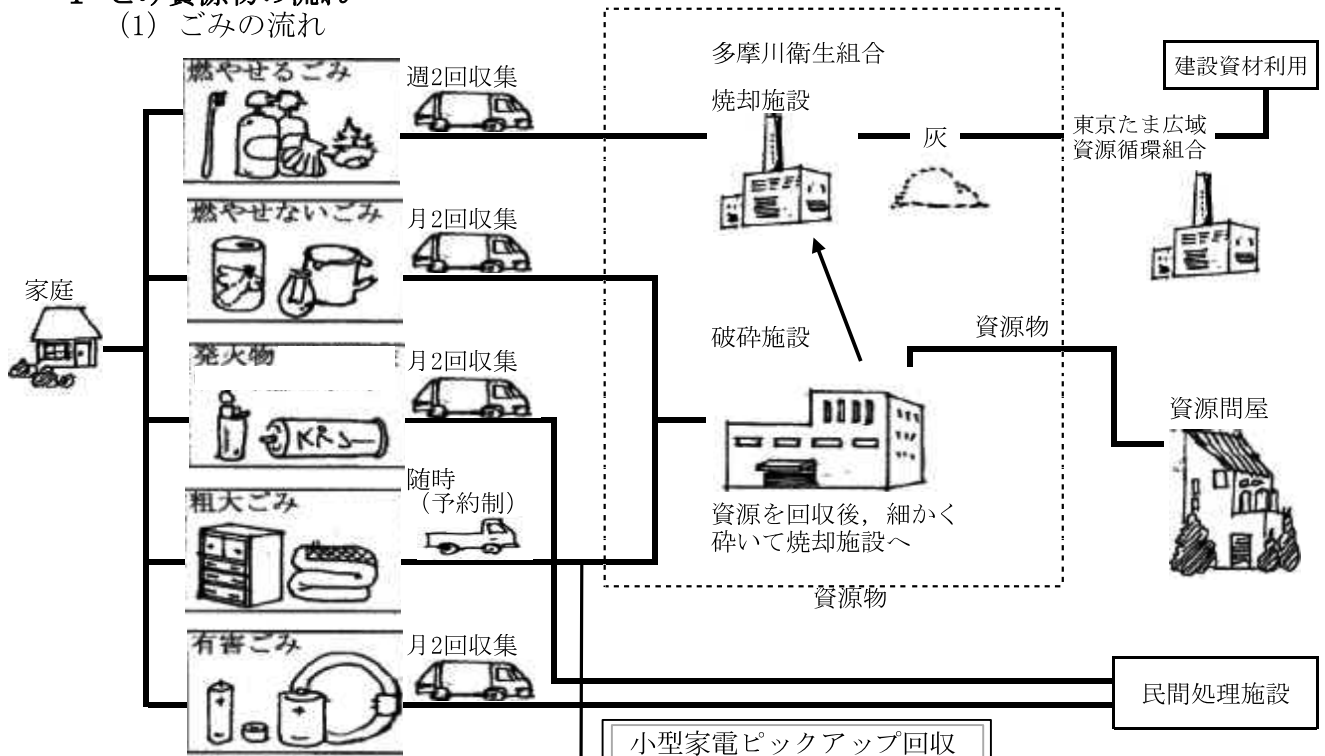
3 し尿処理手数料

区 分			
し尿処理	汲み取り	水洗化未実施世帯	屋内 1便槽1回につき 2,000円
			屋外 1便槽1回につき 10,000円
	処理	し尿等臨時投入	1便槽1回につき 2,500円

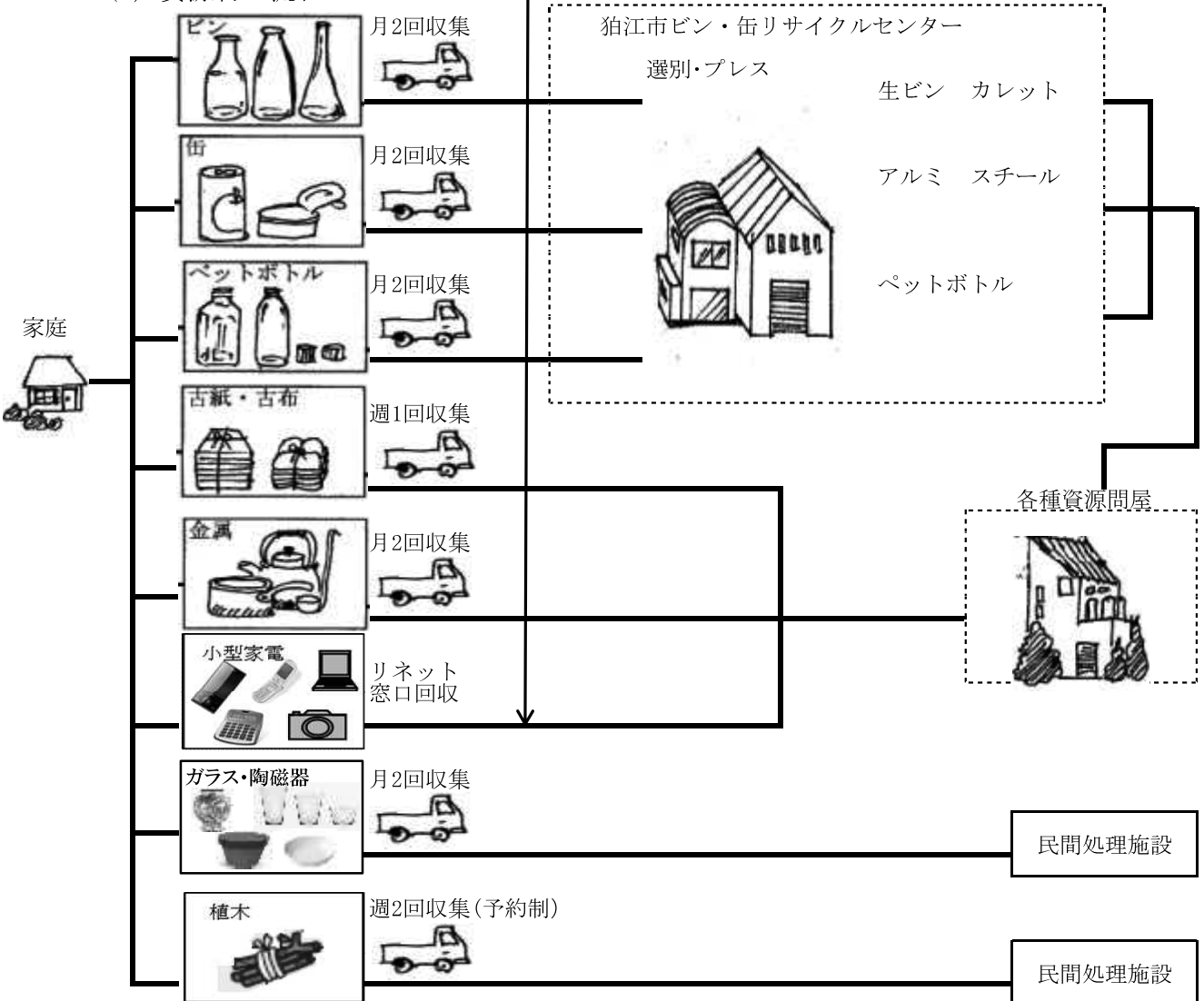
VI. 塵芥処理

1 ごみ資源物の流れ

(1) ごみの流れ



(2) 資源物の流れ



2 科目別排出量

人口 82,723人 世帯数 43,313世帯
(令和5年4月1日現在) (365日)

科 目	年間排出量 (t)	年間1人当り の排出量 (kg)	年間1世帯 当りの排出量 (kg)	1日一人当り の排出量 (g)	1日当りの 排出量 (t)
可 燃 ご み	13,447	162.55	310.46	445.35	36.84
不燃・有害ごみ等	835	10.09	19.28	27.65	2.29
粗 大 ご み	592	7.16	13.67	19.61	1.62
小 計	14,874	179.80	343.41	492.61	40.75
資 源 物	5,321	64.32	122.85	176.23	14.58
生ごみ処理機	72	0.87	1.66	2.38	0.20
合 計	20,267	244.99	467.92	671.22	55.53

※ 持込分2,087 t (可燃2,078 t, 不燃3 t, 粗大6 t)

※ 生ごみ処理機の年間排出量は, 計量後堆肥化された量

3 年間1人当りの排出量の推移

単位: kg

	30年度	31年度	2年度	3年度	4年度
可 燃 ご み	158.36	163.26	166.41	165.22	162.55
不燃・有害ごみ等	10.29	10.79	11.37	10.47	10.09
粗 大 ご み	5.40	6.50	7.27	7.97	7.16
小 計	174.05	180.55	185.05	183.66	179.80
資 源 物	67.13	66.19	69.00	66.71	64.32
生ごみ処理機	0.57	0.71	0.77	0.88	0.87
合 計	241.75	247.45	254.82	251.25	244.99

4 年間1人当り・1世帯当りのごみ経費の推移

	30年度	31年度	2年度	3年度	4年度
経 費 (円)	1,042,405,733	1,101,629,662	1,140,296,302	1,133,811,047	1,110,512,230
総 人 口 (人)	82,900	83,503	83,218	83,013	82,723
1人当り経費(円)	12,574	13,193	13,703	13,658	13,424
世 帯 数 (世 帯)	42,494	42,975	43,152	43,235	43,313
1世帯当りの経費(円)	24,531	25,634	26,425	26,224	25,639

5 ごみ収集量の推移

	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
人口（人）	77,179	77,235	76,884	76,982	77,209
世帯数（世帯）	38,424	38,482	38,330	38,505	38,621
収集量（t）	18,723	18,341	17,934	17,736	17,596
可燃ごみ（t）	12,606	12,349	12,105	11,920	11,843
不燃ごみ（t）	929	931	972	1,017	1,009
粗大ごみ（t）	390	372	374	413	398
有害ごみ（t）	14	15	18	21	21
発火物（t）	—	—	—	—	—
合計（t）	13,939	13,667	13,469	13,371	13,271
※資源物（t）	4,784	4,674	4,465	4,365	4,325

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
人口（人）	78,474	79,244	80,422	81,326	82,048
世帯数（世帯）	39,292	39,760	40,580	41,235	41,769
収集量（t）	17,539	17,309	17,417	17,060	17,010
可燃ごみ（t）	11,728	11,709	11,710	11,551	11,545
不燃ごみ（t）	982	929	932	884	889
粗大ごみ（t）	426	403	420	410	431
有害ごみ（t）	21	20	21	20	19
発火物（t）	—	—	—	—	—
合計（t）	13,157	13,061	13,083	12,865	12,884
※資源物（t）	4,382	4,248	4,334	4,195	4,126

	30年度	31年度	2年度	3年度	4年度
人口（人）	82,900	83,503	83,218	83,013	82,723
世帯数（世帯）	42,494	42,975	43,152	43,235	43,313
収集量（t）	16,892	17,331	18,306	17,768	17,131
可燃ごみ（t）	11,467	11,720	12,112	11,763	11,369
不燃ごみ（t）	831	856	895	820	785
粗大ごみ（t）	448	543	605	653	586
有害ごみ（t）	22	22	26	23	24
発火物（t）	—	23	25	24	23
合計（t）	12,768	13,164	13,663	13,283	12,787
※資源物（t）	4,124	4,167	4,643	4,485	4,344

人口には、外国人を含む。

※資源物 平成12年度までは、ビン・缶・古紙・古布・ペットボトル・金属の計

平成13年度からは、ビン・缶・古紙・古布・ペットボトル・金属・植木せん定枝の計

平成25年度からは、ビン・缶・古紙・古布・ペットボトル・金属・植木せん定枝・小型家電の計

平成30年度からは、ビン・ガラス・陶磁器・缶・古紙・古布・ペットボトル・金属・植木せん定枝・

小型家電（窓口・リネット）の計

平成31年度からは、発火物（スプレー缶・ガス缶・ライター）の処理を専門業者に委託したため追加

なお、許可業者収集分（持込み）、集団回収分、拠点回収分、生ごみ処理機分は含まない。

6 ごみ処理施設の概要

(1) 処理場の経過

昭和38年9月ごみ焼却を目的に、「狛江・多摩衛生組合」として発足し、昭和39年8月稲城市の加入により「多摩川衛生組合」と改称された。

その後、平成5年3月多摩市が脱退、4月に府中市が加入し、平成11年4月には国立市が加入して現在に至っています。

ごみ処理施設の概要

種 別	形 式	能 力	稼動年月
ごみ焼却処理施設	ストーカ式全連続燃焼	450t/日 (150t/24h×3基)	H10年4月
灰溶融処理施設	アーク式電気溶融	25t/日 (25t/24h×2基)	H10年4月
粗大・不燃ごみ処理施設	回転衝撃式	50t/5h×1基	H10年4月

※灰溶融処理施設は、平成28年8月より休止中

(2) 組合の所在地

事 務 所 稲城市大丸1528番地

ごみ処理場 敷地面積 22,366.58m² (公簿面積)

(3) 組合の構成

狛江市・稲城市・府中市・国立市の四市で構成されています。

7 最終処分場

(1) 循環組合の経過

東京たま広域資源循環組合は、昭和55年11月1日、地方自治法第284条第2項に基づき、一般廃棄物最終処分場の設置と管理を事業目的として設立された一部事務組合で、多摩地域の25市1町で構成されています。

(2) 処分場の概要

名 称 : 谷戸沢廃棄物広域処分場 (昭和59年4月埋立開始。平成10年4月埋立終了。)

所 在 地 : 東京都西多摩郡日の出町大字平井字谷戸

埋立容量 : 約260万m³

名 称 : 二ツ塚廃棄物広域処分場 (平成10年4月埋立開始。)

所 在 地 : 東京都西多摩郡日の出町大字大久野字玉の内

埋立容量 : 約250万m³

エコセメント化施設

平成18年7月稼動

焼却灰 約300 t / 日 (日平均) エコセメント生産 約430 t / 日 (日平均)

8 ごみ・資源物の収集日

ごみ・資源物の収集日

※ 収集日当日の朝8時までに出してください。

※ 祝日も収集を行います。

収集地区	可燃	不燃・有害	発火物・ビン類	缶	古紙・古布	ペットボトル・金属	
和泉本町1・2丁目	月・木曜日	第2・4火曜日	第2・4金曜日	第1・3金曜日	水曜日	第1・3木曜日	
和泉本町3丁目		第1・3火曜日					
和泉本町4丁目		第1・3金曜日	第2・4火曜日	第1・3火曜日			第1・3月曜日
中和泉1丁目	火・金曜日	第1・3月曜日	第2・4木曜日	第1・3木曜日		第2・4月曜日	
中和泉2丁目	月・木曜日	第1・3金曜日				第1・3水曜日	
中和泉3・4丁目	火・金曜日	第2・4月曜日				第2・4月曜日	
中和泉5丁目	月・木曜日	第2・4金曜日	第2・4火曜日	第1・3火曜日		第1・3月曜日	
元和泉全域	火・金曜日	第2・4木曜日	第2・4月曜日	第1・3月曜日		第2・4木曜日	
西和泉全域						第1・3木曜日	第2・4金曜日
東和泉全域		第1・3月曜日	第2・4月曜日	第2・4木曜日			
猪方全域				第2・4木曜日			
駒井町全域		第1・3月曜日	第2・4月曜日			第2・4水曜日	
岩戸南1・2丁目		第2・4月曜日	第1・3木曜日	第2・4木曜日			
岩戸南3丁目		第2・4木曜日	第1・3月曜日	第2・4月曜日			
岩戸南4丁目	月・木曜日	第2・4火曜日	第1・3金曜日	第2・4金曜日		第2・4金曜日	
岩戸北1・3丁目		第1・3火曜日	第1・3木曜日	第2・4木曜日			
岩戸北2丁目		第2・4月曜日			第1・3月曜日		第2・4水曜日
岩戸北4丁目	火・金曜日	第2・4月曜日	第1・3木曜日	第2・4木曜日	第2・4水曜日		
東野川1丁目	月・木曜日	第1・3火曜日	第1・3火曜日	第2・4火曜日	第2・4金曜日		
東野川2・3・4丁目		第1・3金曜日			第1・3金曜日	第1・3金曜日	
西野川全域		第2・4金曜日					

皆様のご協力をお願いします

※ 年末年始は収集日に変更になる場合がありますので、ごみ・リサイクルカレンダーを確認してください。清掃課をはじめ市内公共施設等に置いてあります。

カレンダーは、市のホームページからダウンロードすることも出来ます。

<https://www.city.komae.tokyo.jp>

※ 可燃ごみ・不燃ごみは指定収集袋に入れて出してください。

※ ビン・缶・ペットボトル等の資源は、袋に入れないでコンテナで出してください。

コンテナは、清掃課で無料貸出していますので、清掃課へおこしください。

狛江市環境部清掃課

電話 (代表) 03-3430-1111(内線2602・2603)
(直通) 03-3488-5300

9 一般廃棄物許可業者一覧

許可番号	業者名	所在地	電話番号	種類
1	(株) 加藤商事	東京都狛江市東野川2-14-2	03-3480-5111	一般廃棄物 浄化槽清掃
2	(株) 藤原土建	東京都狛江市元和泉3-6-13	03-3488-5159	一般廃棄物
3	太誠産業(株)	東京都豊島区南池袋3-14-11 中町ビル	03-3989-0098	一般廃棄物
4	(株) トーホークリーン	東京都渋谷区東4-9-18-204	03-5466-8923	一般廃棄物
5	相模原紙業(株)	神奈川県相模原市中央区南橋本1-18-15	042-773-3508	一般廃棄物
6	(株) 調布清掃	東京都調布市深大寺東町5-8-1	042-485-1166	一般廃棄物
7	(株) 小谷野造園	東京都狛江市東和泉2-16-10	03-3480-8910	一般廃棄物
8	(株) 田邊商店	東京都立川市一番町5-5-1	042-520-0075	一般廃棄物
9	(株) アクト・エア	神奈川県愛甲郡愛川町角田3667番地	046-280-1112	一般廃棄物
10	(株) 植光	東京都狛江市東野川1-11-13	03-3489-7258	一般廃棄物
11	(株) 遠藤商会	東京都小平市小川町2-2045-3	049-266-9437	一般廃棄物
12	(株) パイオニア・エコ	東京都狛江市和泉本町1-3-1 東海狛江マンション103	03-3488-8126	一般廃棄物
13	日本胞衣衛生(株)	東京都新宿区愛住町18番地1	03-3351-9234	一般廃棄物 (特管)
14	(株) 和泉園	東京都狛江市中和泉3-2-15	03-3489-0165	一般廃棄物
15	(有) 長田サービス	東京都中野区東中野4-3-1 もみぢやビル3階	03-5330-5717	一般廃棄物
16	(株) 三凌商事	東京都町田市木曽東1-34-6	042-726-2647	一般廃棄物
17	(有) 古川新興	東京都府中市是政3-65-1	042-365-2231	一般廃棄物
18	志賀興業(株)	東京都三鷹市新川4-1-11	0422-47-1414	一般廃棄物
19	栄晃産業(株)	東京都三鷹市牟礼1-11-15	0422-48-2235	一般廃棄物

※令和5年3月31日現在

10 年度別動物死体・蜂等処理件数

(1) 飼い主のある動物の死体収集処分件数

単位：頭

年度	犬	猫	その他	計
29	6	13	1	20
30	5	12	4	21
31	8	16	4	28
2	5	15	1	21
3	4	20	3	27
4	4	17	1	22

ア 対象：飼い主のある動物の死体

イ 処理：宗教法人慈恵院附属多摩犬猫霊園に委託（火葬）

ウ 手数料：動物の死体収集処分 1頭 4,500円（平成6年10月から令和5年3月末現在）

動物の死体処分 1頭 3,500円（平成6年10月から令和5年3月末現在）

(2) 行旅病死の動物の収集処理件数

単位：頭

年度	犬	猫	その他	計
29	3	51	20	74
30	0	54	20	74
31	0	52	22	74
2	0	41	30	71
3	0	37	41	78
4	0	25	32	57

(3) 蜂の処理件数

単位：件

年度	スズメバチ
29	76
30	67
31	90
2	87
3	95
4	61

※平成17年度から、スズメバチ以外は市で処理しないこととなった。

VII. し尿処理

1 し尿処理施設の概要

(1) し尿処理の歩み

年代	内容
昭和42年8月	「稲城・多摩衛生組合」が発足
昭和44年1月	第1し尿処理施設が稼動，処理能力 70k1/日
昭和46年4月	狛江市加入により「稲城・多摩・狛江衛生組合」に改称
昭和47年6月	構成市が同一のため，「多摩川衛生組合」に合併
昭和47年10月	第2し尿処理施設が稼動，処理能力 110k1/日
昭和52年4月	汚泥乾燥処理施設が稼動，ロータリーキルン方式 処理能力 1.3t/h 乾燥汚泥肥料として販売
昭和57年4月	脱臭設備施設が稼動，薬液洗浄方式 処理能力 335m ² /分
平成元年4月	し尿処理を限外ろ過膜分離高負荷処理方式に更新 処理能力 80k1/日
平成5年3月	多摩市が脱退
平成14年4月	新し尿処理施設がごみ処理施設内に竣工 処理方式は好気性生物処理と希釈放流，処理能力 23.4k1/日
平成15年3月	旧し尿処理施設を解体後，施設用地を東京都に返還

(2) し尿処理施設の概要

処理能力 23.4k1/日

処理方式 好気性生物処理＋希釈放流

し渣及び汚泥処理方法

清掃工場にて焼却

1日最大放流量

200k1

(3) 所在地

稲城市大丸 1528番地

2 月別し尿処理量

	浄化槽戸数 (戸)	汲取戸数 (戸)	し尿処理量 (k l)		浄化槽汚泥 (k l)	計 (k l)
			仮設汲取り	一般世帯		
4年4月	0	0	3.40		0.00	3.40
5月	0	0	5.20		0.00	5.20
6月	0	0	4.70		0.00	4.70
7月	0	0	5.80		0.00	5.80
8月	0	0	3.50		0.00	3.50
9月	0	0	3.30		0.00	3.30
10月	0	0	5.80		0.00	5.80
11月	0	0	5.90		0.00	5.90
12月	0	0	5.60		0.00	5.60
5年1月	0	0	2.30		0.00	2.30
2月	0	0	5.90		0.00	5.90
3月	0	0	5.90		0.00	5.90
計			57.30	0.00	0.00	57.30

※仮設汲取り：314基

3 年度別合計

	浄化槽人口 (人)	汲取人口 (人)	し尿処理量 (k l)		浄化槽汚泥 (k l)	計 (k l)
			仮設汲取り	一般世帯		
20年度	0	0	48.40	0.00	0.00	48.40
21年度	0	0	35.90	0.00	0.00	35.90
22年度	0	0	49.60	0.00	0.00	49.60
23年度	0	0	41.90	0.00	0.00	41.90
24年度	0	0	53.60	0.00	0.00	53.60
25年度	0	0	41.70	0.00	0.00	41.70
26年度	0	0	55.60	0.00	0.00	55.60
27年度	0	0	72.80	0.00	0.00	72.80
28年度	0	0	68.10	0.00	0.00	68.10
29年度	0	0	55.30	0.00	0.00	55.30
30年度	0	0	61.00	0.00	0.00	61.00
31年度	0	0	57.20	0.00	0.00	57.20
2年度	0	0	54.20	0.00	0.00	54.20
3年度	0	0	54.50	0.00	0.00	54.50
4年度	0	0	57.30	0.00	0.00	57.30

VIII. 資源化物

1 資源化量

単位：t		単位：t	
植木せん定枝	70	多摩川衛生組合金属回収	231
ガラス・陶磁器	57	東京たま広域資源循環組合エコセメント化	1,568
ビン	606	小計 (b)	1,799
缶	212		
古紙	2,739		
古布	335		
金属	35		
ペットボトル	283		
粗大からの金属抜き取り	47		
集団回収	828		
資源物拠点回収	149		
使用済小型家電回収	66		
生ごみ自己処理	72		
小計 (a)	5,499	合計 (a) + (b)	7,298

* 生ごみ自己処理量は、堆肥化された量

2 狛江市ビン・缶リサイクルセンターの概要

(1) 施設の経過

平成5年10月ビン・缶の選別・処理を目的に建設を始め、平成6年10月竣工し、11月から本稼動。また、平成17年4月からペットボトル減容・圧縮処理開始

ア 処理能力 (缶) 4.9 t / 5 h (ペットボトル) 350kg / 8 h
 ビン・・・コロラインによる手選別
 缶・・・自動によるアルミ缶・スチール缶選別後、圧縮処理
 ペットボトル・・・手選別後、減容・圧縮処理

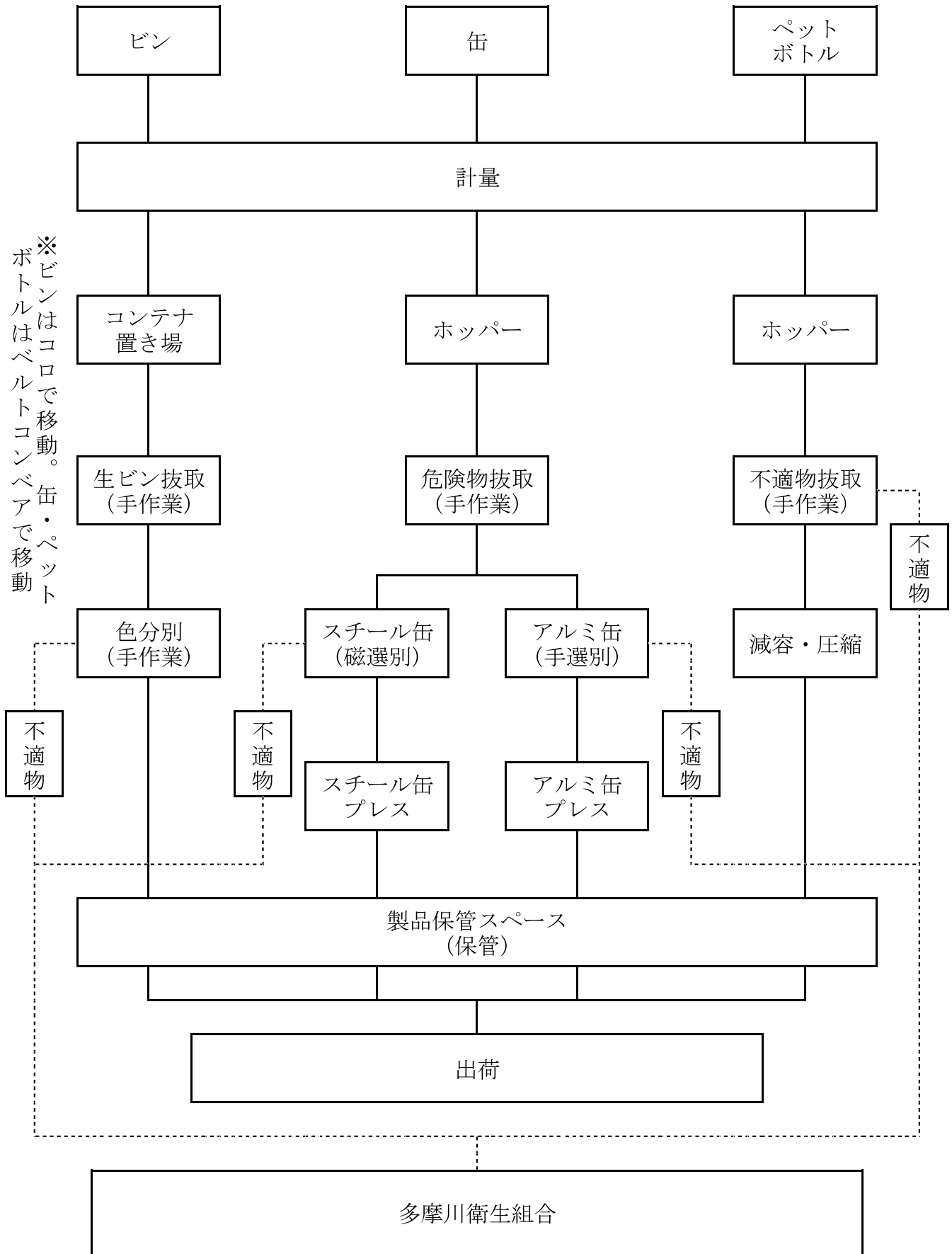
(2) 所在地 狛江市岩戸北一丁目1番11号

敷地面積 2,054.16㎡ 延べ床面積 1,408.95㎡
 建設面積 1,006.15㎡ 構造 RC 2階建

(3) 建物の特徴

ア 音源対策－ ターンテーブル (トラックのバック音解消)
 制振鋼板 (缶の直接衝突音解消)
 イ 吸音対策－ 内壁に防音材, 吸音材 (木毛セメント板, グラスウール)
 ウ 遮音対策－ 鉄筋コンクリート造, 壁厚15cm
 (ガラスブロック, 二重防音シャッター)
 エ 防臭対策－ 活性炭脱臭装置, 消臭剤噴霧装置

(4) 処理工程図表



3 資源月別回収量

単位：kg

	植木	ガラス	陶磁器	ガラス・陶磁器合計	スチール缶	アルミ缶	生ビン	カレット	缶・ビン合計
4月	4,260	1,310	3,970	5,280	6,082	11,494	4,873	54,410	76,859
5月	9,214	1,260	3,830	5,090	9,306	8,538	2,388	43,450	63,682
6月	7,247	1,240	3,760	5,000	3,049	14,140	0	49,480	66,669
7月	4,489	610	1,590	2,200	6,158	11,414	2,388	48,610	68,570
8月	4,531	1,300	3,590	4,890	9,177	13,950	2,388	43,750	69,265
9月	5,183	1,450	3,960	5,410	5,965	11,254	0	49,900	67,119
10月	8,337	1,330	3,480	4,810	6,138	11,244	2,690	46,740	66,812
11月	8,437	1,420	3,650	5,070	6,168	11,104	2,244	43,590	63,106
12月	8,645	760	2,200	2,960	6,197	11,604	0	52,240	70,041
1月	3,195	1,480	4,040	5,520	3,099	8,518	2,160	60,370	74,147
2月	2,871	1,660	3,510	5,170	6,078	11,364	2,388	39,520	59,350
3月	3,854	1,490	3,810	5,300	9,277	11,254	2,448	49,800	72,779
合計	70,263	15,310	41,390	56,700	76,694	135,878	23,967	581,860	818,399

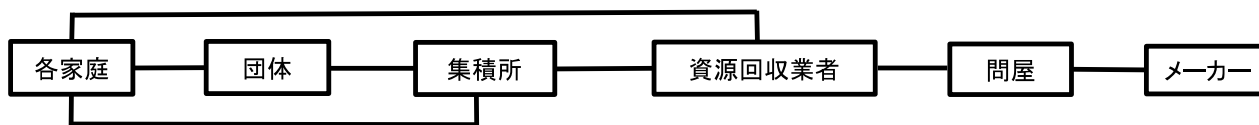
※端数調整

	古布	新聞	雑誌	ダンボール	牛乳パック	古布・古紙合計	金属	ペットボトル	粗大金属
4月	30,050	3,290	146,070	78,390	220	258,020	2,880	25,510	3,490
5月	41,570	3,690	139,360	77,580	270	262,470	3,700	22,060	4,770
6月	27,800	4,480	144,320	93,440	330	270,370	2,650	21,630	4,560
7月	19,420	4,560	122,000	82,110	230	228,320	2,550	27,880	3,930
8月	21,430	4,580	141,190	91,340	310	258,850	2,510	33,310	3,480
9月	20,140	3,800	123,020	77,700	300	224,960	2,860	27,530	3,580
10月	31,420	5,450	115,010	73,500	260	225,640	2,910	24,270	3,570
11月	31,110	7,220	147,130	90,820	280	276,560	2,820	21,550	3,650
12月	32,510	6,990	157,870	95,370	270	293,010	3,040	21,150	4,250
1月	25,120	4,360	123,650	74,020	270	227,420	2,970	18,200	2,610
2月	19,830	6,340	123,750	67,990	260	218,170	3,030	21,740	3,990
3月	34,860	8,440	192,270	94,670	350	330,590	2,800	18,540	4,850
合計	335,260	63,200	1,675,640	996,930	3,350	3,074,380	34,720	283,370	46,730

	拠点回収	小型家電 ピックアップ (窓口回収分含)	リネット宅配回収	生ごみ処理機
4月	19,081	4,640	541	5,615
5月	10,871	4,940	893	6,973
6月	13,071	6,190	532	8,085
7月	15,601	3,970	324	5,935
8月	8,351	4,820	527	1,930
9月	13,601	4,010	584	6,823
10月	9,561	4,380	507	6,588
11月	9,141	4,580	812	6,771
12月	8,891	6,840	579	6,089
1月	11,751	2,960	922	6,006
2月	8,511	5,860	306	6,115
3月	20,719	5,690	610	5,274
合計	149,150	58,880	7,137	72,203

4 資源物集団回収

(1) 資源物回収経路



(2) 資源物集団回収事業実績

単位：t

年度	団体数（世帯数）	新聞紙	雑誌	ダンボール	紙パック	古布	金属類	ビン	ペットボトル	アルミ	その他	合計
16	75 (7,134)	808	379	148		40	0	1		20	1	1,397
17	75 (7,134)	819	393	158		46	0	0		22	1	1,439
18	80 (8,401)	838	451	170		46	0	0		24	1	1,530
19	84 (8,596)	860	484	176		49	0	0		23	2	1,594
20	90 (8,989)	815	541	179		62	1	0		24	2	1,624
21	97 (9,182)	686	542	205		74	3	9		23	4	1,546
22	105 (9,450)	577	523	209	3	83	12	45	16	30	0	1,498
23	109 (9,539)	547	507	198	2	95	13	51	20	29	0	1,462
24	109 (9,539)	533	490	196	3	90	14	50	20	29	0	1,425
25	114 (10,171)	519	481	214	3	90	15	56	20	29	0	1,427
26	115 (10,241)	497	491	228	3	91	16	61	26	32	0	1,445
27	121 (10,665)	461	479	214	3	96	18	72	27	33	0	1,403
28	122 (10,695)	422	478	214	3	97	21	73	31	35	0	1,374
29	125 (10,896)	391	480	219	3	100	20	79	32	34	0	1,358
30	125 (10,896)	348	454	221	3	101	21	77	36	34	0	1,295
31	120 (10,426)	307	437	214	3	106	19	71	32	31	0	1,220
2	82 (8,675)	222	365	200	3	87	9	19	11	28	0	944
3	74 (7,568)	210	332	188	2	86	9	18	11	29	0	885
4	72 (7,395)	200	310	172	2	82	9	16	11	26	0	828

平成21年度以前は、その他にペットボトルと紙パックが含まれている。
平成22年度以降は、ペットボトル及び紙パックをそれぞれ表示している。

(3) グループ別集団回収実績

単位：kg

	自治会 町会・団地	ボーイ スカウト	学校 P T A	管理組合	父母の会	その他	計
	21団体	2団体	1団体	37団体	3団体	8団体	72団体
新聞	49,510	1,150	0	130,774	1,305	17,010	199,749
雑誌	76,320	480	130	211,874	31	21,160	309,995
ダンボール	34,250	860	80	124,213	685	11,780	171,868
牛乳パック	30	0	0	2,248	0	0	2,278
古布	17,180	110	0	58,884	0	5,605	81,779
金属	3,080	0	0	5,670	0	0	8,750
ビン	6,370	0	0	9,250	0	0	15,620
ペットボトル	1,800	0	0	9,586	0	0	11,386
アルミ	1,795	331	29	22,856	31	1,139	26,181
合計	190,335	2,931	239	575,355	2,052	56,694	827,606

(4) 資源物集団回収事業者一覧

事業者	住 所	電 話	取扱品目
植田商店	東京都三鷹市下連雀7-9-7-502	042-246-1895	古紙・古布・アルミ缶・スチール缶
北原商店	東京都三鷹市中原3-4-1	042-244-9209	古紙・古布・アルミ缶
多摩リサイクル	東京都稲城市東長沼1700-6 ハイツ川島202	042-377-7089	古紙・古布・ビン・アルミ缶
渡辺商店	東京都狛江市中和泉5-14-2	03-3489-2875	古紙・アルミ缶
(株)イズミ環境 マテリアル	東京都国立市泉4-7-2	042-575-2701	古紙・古布・ビン・アルミ缶・スチール缶・ペットボトル・金属
合同会社 イッソー	東京都調布市飛田給3-42-77	080-1086-3855	古紙・古布・アルミ缶・スチール缶
(有)大興資源	神奈川県横浜市都筑区川和町 255-4	045-929-4813	古紙・古布・ビン・アルミ缶・スチール缶・ペットボトル・金属
スリーアール	埼玉県新座市野火止8-17-30-205	048-956-7227	古紙・古布・アルミ缶・スチール缶・

※ 令和5年2月、北原商店廃業。

5 資源物拠点回収実績

(1) 学校リサイクル

単位：k g

品目 学校名	新聞	雑誌	ダンボール	機密文書	牛乳 パック	古布	合計
第一小学校	110	3,125	2,100	460	4	70	5,869
第三小学校	10	1,735	1,490	380	8	0	3,623
第五小学校	0	2,590	1,650	350	0	0	4,590
第六小学校	0	2,715	1,710	250	4	0	4,679
和泉小学校	0	1,735	1,640	690	0	0	4,065
緑野小学校	10	3,715	1,465	970	2	0	6,162
第一中学校	110	3,100	830	660	0	0	4,700
第二中学校	180	2,785	1,270	1,060	0	0	5,295
第三中学校	260	2,380	790	1,290	0	0	4,720
第四中学校	100	2,715	865	940	0	0	4,620
給食センター	0	0	700	0	0	0	700
合 計	780	26,595	14,510	7,050	18	70	49,023

(2) 保育園リサイクル

単位：k g

品目 保育園名	新聞	雑誌	ダンボール	牛乳 パック	古布	合計
藤塚保育園	0	425	335	82	0	842
駒井保育園	0	380	325	94	0	799
駄倉保育園	0	450	370	94	0	914
三島保育園	0	465	365	86	55	971
合 計	0	1,720	1,395	356	55	3,526

(3) 拠点回収（リサイクルボックス）

単位：k g

品目 場所	新聞	雑誌	ダンボール	牛乳 パック	古布	合計
ピン・缶リサイクルセンター	10	3,470	1,740	0	1,630	6,850
野川地域センター	0	575	375	0	0	950
上和泉地域センター	0	640	355	2	10	1,007
南部地域センター	10	430	335	10	0	785
岩戸地域センター	0	485	305	0	0	790
特養ホームこまえ苑	185	1,645	1,515	76	195	3,616
あいとびあセンター	80	3,945	1,920	0	10	5,955
中央公民館	50	555	365	8	20	998
むいから民家園	0	50	25	0	0	75
合 計	335	11,795	6,935	96	1,865	21,026

(4) 庁内リサイクル

単位：k g

品目	新聞	雑誌	ダンボール	機密文書	古布
市役所庁舎内	2,340	21,390	4,250	20,010	0
合 計					47,990

(5) 図書館リサイクル

単位：k g

品目	新聞	雑誌	ダンボール	古布	牛乳パック
中央図書館	245	1,540	460	0	0
合 計					2,245

(6) 事業所リサイクル

単位：k g

品目	新聞	雑誌	ダンボール	その他	合計
45 事業所			21,100		21,100

(7) 拠点回収（リサイクル商店街）

単位：k g

品目 商店会名	新聞	雑誌	ダンボール	古布	合計
和泉多摩川商店街			4,240		4,240
狛江四小前商店会					0
ひかり商店会					0
慈恵医大前商店会					0
狛江ショッピングセンター					0
合 計	0	0	4,240	0	4,240

(8) 合計（1）～（7）の合計

品 目	回収量(kg)	t 換算
新 聞 ※	3,700	3
雑 誌	63,040	63
ダ ン ボ ー ル	52,890	53
古 布	1,990	2
牛 乳 パ ッ ク	470	1
機 密 文 書	27,060	27
合 計	149,150	149

※端数調整

6 使用済小型家電回収実績

(1) 窓口回収

年度	対象15品目 重量 (kg)
令和4年度	451 kg

窓口回収対象品目表 (15品目) ※縦15cm・横30cmの投入口に入るもの					
1	携帯電話 (PHS 端末含む)	6	ゲーム機 (携帯型・据置型)	11	ポータブルカーナビ
2	タブレット型情報通信端末	7	デジタル等携帯音楽プレーヤー (CD・MDプレーヤー含む)	12	ETCユニット
3	パソコン (ノート型)			13	ICレコーダー
4	デジタルカメラ	8	携帯型映像用機器 (ポータブルDVDプレーヤー含む)	14	電卓
5	ビデオカメラ (ポータブルビデオカメラ)			15	補助記憶装置 (USBメモリ・メモリーカードなど)
6	ゲーム機 (携帯型・据置型)	10	携帯型ラジオ		

(2) リネットジャパンリサイクル回収

令和4年度

	申込件数	回収品						合計重量 (kg)
		回収件数	パソコン (台数)	携帯電話 (台数)	パソコン (kg)	携帯電話 (kg)	その他小型家電 (kg)	
4月	45件	49件	76台	21台	340.5 kg	2.4 kg	197.9 kg	540.8 kg
5月	80件	77件	101台	31台	452.5 kg	3.5 kg	436.6 kg	892.6 kg
6月	51件	51件	70台	22台	308.0 kg	2.5 kg	221.5 kg	532.0 kg
7月	36件	32件	36台	14台	165.6 kg	1.6 kg	156.8 kg	324.0 kg
8月	47件	50件	64台	12台	300.8 kg	1.4 kg	225.0 kg	527.2 kg
9月	62件	54件	78台	16台	349.4 kg	1.8 kg	232.7 kg	583.9 kg
10月	31件	39件	57台	5台	262.2 kg	0.6 kg	244.0 kg	506.8 kg
11月	66件	63件	89台	41台	391.6 kg	4.6 kg	415.6 kg	811.8 kg
12月	56件	49件	58台	18台	249.4 kg	2.0 kg	327.4 kg	578.8 kg
1月	95件	82件	119台	27台	511.7 kg	3.1 kg	407.6 kg	922.4 kg
2月	36件	28件	37台	13台	173.9 kg	1.5 kg	130.9 kg	306.3 kg
3月	71件	61件	81台	30台	362.9 kg	3.4 kg	243.9 kg	610.2 kg
合計	676件	635件	866台	250台	3,868.5 kg	28.4 kg	3,239.9 kg	7,136.8 kg

7 補助・貸出年度別一覧表

	コンテナ (個)	キエーロ	生ごみ堆肥化容器 (バケツ) (組)	コンポスト (基)	生ごみ処理機 (台)	補助金額 (千円)
12年度	587		50	0	101	2,422
13年度	877		50	0	52	1,238
14年度	807		50	0	59	1,376
15年度	823		46	2	41	956
16年度	739		17	0	88	2,090
17年度	1,800		21	0	99	1,771
18年度	537		18	1	51	878
19年度	1,623		28	0	44	763
20年度	443		45	1	33	562
21年度	468		46	4	25	385
22年度	472		38	3	17	262
23年度	620		39	9	14	246
24年度	571		41	8	16	312
25年度	637		29	12	16	320
26年度	626		37	6	21	376
27年度	504		17	3	19	337
28年度	690		20	19	22	402
29年度	546		5	3	12	194
30年度	609		15	8	10	152
31年度	608	58	8	4	23	314
2年度	586	-	3	9	50	725
3年度	473	18	9	15	45	663
4年度	485	35	13	29	29	498

※ 令和2年度キエーロについては、コロナのため実施せず。

8 公共施設等生ごみ処理状況

	設置場所	設置状況		
No.1	第一小学校	H31年1月より冷凍ストッカーで保存しアルフォへ搬出		
No.2	第三小学校	R1年6月より冷凍ストッカーで保存しアルフォへ搬出		
No.3	第五小学校	R2年8月より冷凍ストッカーで保存しアルフォへ搬出		
No.4	第六小学校	R1年6月より冷凍ストッカーで保存しアルフォへ搬出		
No.5	和泉小学校	R1年9月より冷凍ストッカーで保存しアルフォへ搬出		
No.6	緑野小学校	H31年4月より冷凍ストッカーで保存しアルフォへ搬出		
	設置場所	設置年月	生ごみ処理機の種類	処理能力
No.7	藤塚保育園	H10年7月	エスキーゴミサー	10kg/24h
No.8	駒井保育園			
No.9	駄倉保育園	(更新) H20年11月		20kg/24h
No.10	三島保育園			
No.11	狛江セントラルハイツ	(更新) H28年9月	高木産業パーパス	100kg/16h
No.12	狛江ハイタウン	(更新) H28年2月 (更新) H28年5月	バイオ式生ごみ処理機	50kg/24h
No.13	狛江保育園	H28年3月	パーフェク Z20	20kg/8h
No.14	狛江子どもの家	H17年10月	エスキーゴミサー	10kg/24h

登 録 番 号
(刊行物番号)
R5-17

令 和 4 年 度 狛 江 市 清 掃 概 要

発 行 令和 5 年 8 月
東 京 都 狛 江 市
編 集 環境部清掃課
〒 2 0 1 - 0 0 0 4
東 京 都 狛 江 市 岩 戸 北 一 丁 目 1 番 11 号
狛 江 市 ビ ン ・ 缶 リ サ イ ク ル セ ン タ ー 内
TEL 0 3 - 3 4 8 8 - 5 3 0 0
FAX 0 3 - 5 4 9 7 - 7 3 6 6
庁 内 印 刷
頒 布 価 格 40 円